

各日本語教育機関
設置代表者 殿

(一財)日本語教育振興協会
理事長 佐藤次郎

平成30年度主任教員研修（新任・現職・予定者等）の開催 並びに参加者の推薦依頼について（お知らせ）

当協会の運営につきましては、日頃より御支援を賜り、深く感謝申し上げます。

当協会では、主任教員の資質能力の向上を図るため、平成15年度から「新任主任(3年未満)及び現職主任(3年以上)教員研修」(以下、「新任主任教員研修」という。)を実施しております。

これまで「新任」「現職」を対象とした「新任主任教員研修」を今年度の表題から「新任」を取りましたが、引き続き「主任教員予定者」、「主任教員に準ずる者(副主任等)」等についても参加資格はありますので、受講については是非検討してみてください。

主任教員は、日本語教育機関の教務の中心として、教員を指導・監督し、また、内外関係者との調整に携わるなど、重要なキーパーソンの一人です。当協会では、主任教員の方、特に新任の方が、その職責を自覚され、日本語教育の質の向上が担えるようになるために、主任研修を実施してきたところで、本研修は、多くの方から高い評価を受けております。

つきましては、貴日本語教育機関において主任研修に係る下記の参加資格を有する参加希望者がおられましたら、別紙2の参加申込書に必要事項を御記入の上、来る5月2日(水)【必着】までに、メール又はファックスにて、当協会評価部あて御推薦くださるようお願いいたします。

日程表【別紙1】、参加申込書【別紙2】は、当協会ホームページ(<http://www.nisshinkyo.org/>)に掲載しておりますので、必ずご覧ください。

この研修は、特に新任の日本語教育機関の主任教員として必要不可欠な知識、能力等について研修することにしておりますので、新任の主任教員の方には、必ず「主任研修」を受講されますよう特段の御配慮をお願いします。

記

平成30年度主任教員研修		
《平成30年度 主任研修のねらい》		
<ul style="list-style-type: none">◆ 教育機関の目的・目標に応じた学習プログラムが策定できるようになる。◆ 教員の育成、組織マネジメントができるようになる。◆ 先輩主任や全国の仲間のネットワークができる。		
定員	主任教員35名程度（参加者決定後改めて御案内します。）	
参加資格	(1) 日本語教育機関の告示基準(法務省入国管理局 平成28年7月22日策定)第1条第1項第15号に規定する主任教員	
	(2) 留学告示別表第1の1の表若しくは別表第1の2の表、別表第2又は別表第3に掲げる日本語教育機関の常勤の日本語教員として3年以上の経験を有する者	
日程等		
1.	日時	平成30年6月13日(水)12:30から 6月15日(金)16:05までの宿泊研修
2.	会場	国立オリンピック記念青少年総合センター センター棟

		(住所) 〒151-0052 東京都渋谷区代々木神園町3-1 http://nyc.niye.go.jp/
3.	宿泊先	同センター D棟 (個室)
4.	研修日程	別紙1 (当協会ホームページ参照)
5.	研修の概要 (案)	<p>(1) 挨拶・講話 (一財) 日本語教育振興協会理事長 佐藤 次郎</p> <p>(2) 日本語教育施策について 文化庁文化部国語課 (予定)</p> <p>(3) オリエンテーション・プレセッション</p> <p>(4) セッション [1] 「コースとカリキュラムをデザインする」</p> <p>(5) セッション [2] 「外国からみた日本留学事情」</p> <p>(6) セッション [3] 「パネルディスカッション」</p> <p>(7) 新告示基準等について 法務省入国管理局入国在留課 (予定)</p> <p>(8) セッション [4] 「日本語学校のプログラムを評価してみよう」 神吉委員</p> <p>(9) セッション [5] 「教育機関の質保証」 インターカルト日本語学校代表 加藤早苗氏</p> <p>(10) セッション [6] 「日本語教育機関の組織マネジメント」</p> <p>(11) 「主任の仕事マップ作り」</p> <p>(12) セッション [7] 事例研究「こんなときどうする？」</p>
	主任教員研修 実施委員会委員	沼田 宏 (委員長・インターカルト日本語学校 日本語教員養成研究所所長) 影嶋 知香子 (副委員長・横浜デザイン学院 総合日本語科教務主任) 一条 初枝 (ヨシダ日本語学院 校長) 神吉 宇一 (武蔵野大学大学院 准教授) 神 恵介 (中央情報専門学校 日本語本科学科長兼教務主任) 辻 和子 (ヒューマンアカデミー日本語学校東京校 校長) 徳倉 俊一 (TIJ 東京日本語研修所 理事長) 西川 美緒 (新宿平和日本語学校 教務主任) 平岡 憲人 (清風情報工科学院 専務理事・校長) 山田 貴彦 (ミッドリーム日本語学校 教務主任)
6.	参加費	維持会員校・準会員校 (会費納入校) 31,000 円 平成 29 年度維持会費未納校及びその他の日本語教育機関 51,000 円 ※会場費、研修資料代、宿泊費、食費、懇親会費等を含む。なお、研修の参加に要する経費は、所属機関の負担でお願いします。
7.	受講証明書	閉講式で「研修受講証明書」をお渡しいたします。
8.	研修レポートの提出について	主任研修受講者は、研修レポートを研修終了後に、A4判 (40 字×40 行) で 2 枚 (3,000 字程度) のレポートをワードで取りまとめ、Eメールで評価部あて平成 30 年 7 月 17 日 (火) (必着) までに送信いただきます。
9.	修了証明書について	下記の要件を満たした受講者には、修了証明書を発行いたします。 (1) 研修時間の 90% 以上に出席していること。 (2) 上記 8 の研修レポートの査読で可とされること。
10.	その他	(1) 参加者については、 決定次第 (5 月中・下旬)、各校に通知 します。 (2) 原則、宿泊研修ですが、諸般の事情により宿泊が難しい場合は、申込時に御相談ください。

担当：評価部 澤田・塩原
 TEL 03-5304-7815 FAX 03-5304-7813
 Eメール hyokabu@nisshinkyu.org

平成30年度主任教員研修日程(予定)

第1日目【平成30年6月13日(水)】

時間	研修室	講義内容等	講師
12:00~12:20		受付	
12:30~14:00	センター棟501	開講あいさつ 講話「日本語学校の現在・過去・未来」 文化庁における日本語教育施策-日本語教育人材の 養成・研修を中心に	佐藤理事長 文化庁文化部国語課(予定)
		オリエンテーション	沼田委員長
14:00~14:10		休憩	
14:10~14:55	センター棟501	プレセッション	実施委員
14:55~16:25		セッション[1] 「コースとカリキュラムをデザインする」	実施委員
16:25~16:35		休憩	
16:35~18:05	センター棟501	セッション[2] 「外国からみた日本留学事情」	未定
18:05~18:30		休憩・チェックイン等	
18:30~20:00	カルチャー棟 レストランとき	懇親会・ネットワーキング	

第2日目【平成30年6月14日(木)】

時間	研修室	講義内容等	講師
08:45~11:00	センター棟501	セッション[3] 「パネルディスカッション」	実施委員
11:00~11:10		休憩	
11:10~11:55	センター棟501	新告示基準等について	法務省入国管理局入国在留 課(予定)
11:55~12:55		昼食	
12:55~14:25	センター棟501	セッション[4] 「日本語学校のプログラムを評価してみよう」	神吉委員
14:25~14:35		休憩	
14:35~15:20	センター棟501	セッション[5] 「教育機関の質保証 自己点検評価・教育活動評価・ 第三者評価の必要性」	インターカルト日本語学校 代表 加藤 早苗氏
15:20~15:30		休憩	
15:30~17:45	センター棟501	セッション[6] 「日本語教育機関の組織マネジメント」 ・講義 ・ワークショップ	未定
17:45~18:45		夕食	
18:45~21:00	センター棟501	「主任の仕事マップ作り」 ・グループワーク	実施委員

第3日目【平成30年6月15日(金)】

時間	研修室	講義内容等	講師
08:45~11:45	センター棟501	セッション[7] 事例研究「こんなときどうする？」	実施委員
11:45~12:45		昼食	
12:45~14:15	センター棟501	「私のアクションプラン」 ・グループ討議	実施委員
14:15~14:25		休憩	
14:25~15:25	センター棟501	発表(一分スピーチ)	
15:25~15:35		休憩	
15:35~16:05	センター棟501	閉講 受講証明書授与	

送信状は不要です。

日振協評価部 行
 (FAX 03-5304-7813)
 (E メール hyokabu@nisshinkyo.org)

当初認定番号 (会員番号)	
------------------	--

平成30年度主任教員研修

《 参加申込書 》

平成30年 月 日

(一財)日本語教育振興協会
 理事長 佐藤 次郎 殿

教育機関名 _____

所在地 _____

TEL _____ FAX _____

設置代表者名 _____

標記研修に下記の者を参加させたいので申し込みます。

(フリガナ) 参加者氏名	()	年齢 歳 (男 ・ 女)
職 名	(平成30年4月1日現在)	(当該校における主任教員としての 就任又は就任予定年月日) 平成 年 月 日
日本語教員 経験年数	(主任教員) 年 月 (専 任) 年 月	
Eメールアドレス	@	